

認知症などで、
自分の意思が伝え
られなくなったら

*2025年には約700万人（65歳以上の約5人に1人）
が認知症になると予測されています
厚生労働省 認知症施策の総合的な推進について（参考資料）


寝たきりに
なったら

*65歳以上の約5人に1人は要介護（要支援）認定を
受けています
厚生労働省 地域包括ケアシステムの更なる深化・推進①（参考資料）

これ以上、
病気の治療が難しいと
言われたら

結城市在宅ケア相談センターでは、
医療・介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で安心
して自分らしく生活していけるように、市民の皆さんから
の在宅医療に関する不安や悩みのご相談に応じ、医療機関
や介護事業所などの情報を提供します。お気軽にご相談下
さい。

☎ 0296-48-7125

『もしも』のときの医療・ケア 
について

あなたの『思い』伝えてみませんか？

自分らしい人生をまっとうするためには、
どのような医療やケアを受けたいのか、どん
な価値観を持っているのかを日頃から考え、
大切な人と共有しておくことが大切です。

あなたの『思い』が、『もしも』の時の家
族の支えになります。

そして、身近な人やかかりつけ医などと共
有しておく、実際に医療が必要になった時
に、あなたの希望が叶いやすくなります。

どのような
医療・ケアを
望むか

大切に
思っていること

どこで
過ごしたいか

不安に
思っていること

1.人生の最終段階の医療について

あなたの気持ちはどれに近いですか？

- できるだけ長く生きることを優先した治療を受けたい
- 回復の見込みがなければ積極的な医療はしないで欲しい
- 今は決められない

※理由も書いてみましょう

2.療養場所について

もしもの時が近くなった時どこで過ごしたいですか？

- 自宅
- 老人ホームなどの施設
- 病院
- 今は決められない

※理由も書いてみましょう

3.家族や信頼する人について

あなたが自分の考えを伝えられなくなった時、代わりに医療者と相談して欲しい人はどなたですか？

名前

続柄

1.2.の設問について、
あなたの気持ちに
近いものにチェックを入れ、
理由も書いてみましょう



4.私の希望、大切にしていること、望むこと、望まないこと
